

平成21年度管理課 執行目標進捗状況

平成21年10月31日現在

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	進捗状況	今後の取組
<p>5 (3) 計画的な土地利用と快適な都市環境の形成</p> <p>3 (1) 安心・安全、快適なまちづくり</p> <p>4 (1) 道路交通ネットワークの整備・充実</p>	<p>開発に係る公共施設（道路、公園、水路）の適正な引継ぎ</p> <p>開発に係る公共施設の引継ぎについて、長期的な維持管理費用を考慮して、協議、指導を行うことにより、将来にわたる経費節減を図る。</p> <p>都市再生機構の大規模開発等については、長期的な視野を持って、将来、市が負担する維持管理経費の節減を図りたい。</p>	<p>・木津南地区</p> <p>開発業者は、平成21年度中の引継ぎを目標としているようだが、必要書類の不備や諸問題が未解決のものは引継がないなど確固たる態度を貫く。</p> <p>・木津中央地区</p> <p>工事期間が短く突貫工事で施工されることが予想されるため、余裕のない施工管理になると考えられる。このような状態で築造された道路等を今までの開発のように引継ぐのは不可能と考える。</p> <p>開発に係る協定書の一文に開発業者の長期にわたる瑕疵担保責任を明記した変更協定書の締結が必要不可欠と考える。</p> <p>当該地区は、木津川市最後の大規模開発になると思われる。今まで培ってきたノウハウを生かした計画主導のまちづくりをお願いします。維持管理については、出来上がった後、維持管理経費の削減等を考えた適正管理を行っていきたい。</p>	<p>○ 現在、引継ぎ協議並びに補修済み完了地区から確認の検査を行っている。</p> <p>木津中央の公共施設の引継ぎに関し照会等があれば、目標指標を基本としたい。</p>	<p>引続き協議と完了確認を行う。</p> <p>木津中央の公共施設の引継ぎに関し照会等があれば、目標指標を基本としたい。</p>

凡例 ◎⇒達成済 ○⇒達成見込（一部実施し、達成する見込みがある場合） △⇒未実施（未達成になる場合を含む）

平成21年度管理課 執行目標進捗状況

平成21年10月31日現在

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	進捗状況	今後の取組
3 (1) 安心・安全、快適なまちづくり	<p>河川・公園の適正な維持管理</p> <p>①河川法第12条に「河川台帳を調製し保管しなければならない」とあり、また、市準用河川管理規則第2条に「台帳の保管は、建設部管理課で行う」とある。</p> <p>市が管理する41の準用河川の適正な管理を行うため、河川台帳を作成する。</p> <p>②市が管理する都市公園の全てについて、台帳を完備している。しかし、公園ごとに行っている修繕等の履歴を作成していないため、「都市公園カルテ」を作成する。</p>	<p>平成21年度については、旧木津町域の準用河川7河川について作成目標とする。</p> <p>平成21年度中に全ての都市公園について作成することを目標とする。</p>	<p>○ 準用河川井関川と南後背川について作成中。(一部達成見込み)</p> <p>○ 山城地区の公園について作成中。(一部達成見込み)</p>	<p>今年度は、準用河川井関川と南後背川について作成する。次年度以降、計画的に河川台帳を作成する。</p> <p>今年度は、山城地区の公園について作成する。次年度以降、計画的にカルテを作成する。</p>

凡例 ◎⇒達成済 ○⇒達成見込（一部実施し、達成する見込みがある場合） △⇒未実施（未達成になる場合を含む）

平成21年度管理課 執行目標進捗状況

平成21年10月31日現在

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	進捗状況	今後の取組
<p>3 (1) 安心・安全、快適なまちづくり</p>	<p>合同樋門と二ツ樋樋門の防災対策</p> <p>旧木津町域にある合同樋門、二ツ樋樋門には、強制排水機場が無く、合同樋門については、雨天時の内水排除を仮設排水施設に頼っている。</p> <p>最近は、降雨の特性も大きく変わり、ゲリラ豪雨と呼ばれるような局地的大雨が多発しているだけでなく、時間当たりの降雨量も100mmを頻繁に超えるなど、排水機場を持たない地域の住民は、災害と背中合わせの状況となっている。</p>	<p>強制排水機場が建設されるまでの間、仮設排水の増強を図る必要があると考える。</p> <p>現在、仮設排水ポンプの能力は、4 m³/min/台×5台で、一分間で20 m³しか排水できない。因みに、渦之樋排水機場の能力は、一分間に200 m³となっている。</p> <p>現在の仮設排水施設の改良と災害用排水ポンプ車（一分間に60 m³の能力）2台の購入を早急に行いたい。</p>	<p>△</p> <p>災害用排水ポンプ車については、排ガス規制により、現在、生産されていないことが確認できた。</p> <p>そのため、排水能力の大幅向上と共に、配管等を固定化し、現在と同様、常時は、ポンプを格納し、災害時に河川に設置する方法で検討書を作成し部内協議した結果、排水能力の根拠が乏しいとの指摘があり、検討書の充実を図ることになったため、当該執行目標を取下げたい。</p>	<p>部内で合意を得た後、再度、執行目標とするかどうか検討したい。</p>

凡例 ◎⇒達成済 ○⇒達成見込（一部実施し、達成する見込みがある場合） △⇒未実施（未達成になる場合を含む）